



アクターズ仙台2014 震災復興企画

青木さん家の奥さん

作/内藤 裕敬 (南河内万歳一座)

脚色・演出/井伏 銀太郎 (Gin's Bar)

8月23日(土)・24日(日) クォータースタジオ

青木さん家の奥さん

♣作/内藤 裕敬(南河内万歳一座) 脚色・演出/井伏 銀太郎

♣プレイヤー 角治樹 石川ゆうき す〜へ〜
江川慧一 高橋聡汰 鈴木匡兵

(※毎回特別ゲスト予定、詳しくはWebで)

♥演奏/千葉緒歩 スタッフ/アクターズ仙台

◎日時/8月23日(土)14時① 17時② 20時③
8月24日(日)11時④ 14時⑤ 17時⑥
(開場:各20分前 ※1公演 先着25席限定)

◎会場/Quarter Studio クォータースタジオ
仙台市青葉区五橋2-9-10 アラキビルB1F
仙台市地下鉄五橋駅南口徒歩3分
東北学院大学土樋キャンパス南東隣
お好み焼き 田よし地下<右側通路から階段を下りる>

◎チケット/一般 2,000円 学生 1,500円 高校生以下 1,000円
(当日300円増し)

<日時指定・全席自由>*満席の時は当日券は発行致しません
仮設住宅(みなし仮設含む)にお住まいの方、各回3組ご招待

◎ネット予約/Gin's Barホームページ <http://www.ginsbar.com>

●お問い合わせ・電話予約・当日券確認/090-7522-1414

助 成/ 公益財団法人仙台市市民文化事業団



携帯からご予約

角治樹



石川ゆうき



す〜へ〜



江川慧一



高橋聡汰



鈴木匡兵



アクセス ▶ **クォータースタジオ**
 仙台市青葉区五橋2-9-10 アラキビルB1F
 東北学院大学土樋キャンパス南東隣

「お好み焼き 田よし」地下 地下鉄五橋駅南口徒歩5分
 アラキビルと東北学院大学の間の通路から地下に降ります
 スタジオ携帯電話090-7522-1414

アクターズ仙台研修生募集中!

才能よりも経験!アクターズ仙台は多くの発表機会があります。
徹底した実践主義、現場主義です(実際の公演を通じて研修します)
非営利俳優養成所なので入学金、授業料は無料(スタジオ代のみ)
稽古は平日夜、土日なので、働きながら、学業をしながら学べます。
仙台市中心部の専用劇場Quarter Studioで本番と同じ状態で稽古
発表出来る理想的な環境。

座付き劇作家が仙台発のウェルメイドなオリジナル作品・俳優に
向けての書き下ろし作品を用意します。
新時代にふさわしい「対話のメソッド」及び「速聴」による全く新しい
訓練方法を導入しています。

主任講師 井伏銀太郎(Gin's Bar主宰)
特別講師 西澤由美子(フリー演出家・女優)
美砂恵(舞台女優 カナディアンカレッジ フィルム&アクティング出身
映画テレビなどの映像演技の基礎を学べます)

◆アクターズ仙台◆

アクターズ仙台は、演劇プロデュースと養成所を組み合わせた
俳優自身が自主運営するハイブリッド集団です。
2003年同時代演劇の俳優養成のために創立。現在まで11年間
新人から経験者まで100名以上の俳優を養成。
10代から40代までの俳優を目指す幅広い年代のメンバーが街中の
専用劇場で研修中です。
仙台を中心に、横浜、東京、新潟、山形、岩手でも上演。
他の劇団への客演実績多数、年間約五十ステージ、公演回数仙台一。
※無料体験レッスン有り お問い合わせ 090-7522-1414
詳しくはWebで <http://www.ginsbar.com>

【あらすじ】 酒店の倉庫が舞台。先輩配達員たちが、仙台一の美人の奥さんがいる「青木さん家」への配達伝票をめぐり、激烈な争奪戦を繰り広げている。

そこへ新人配達員も参戦。新人による「青木さん家配達マニュアル」の特訓が始まる。果たして新人は青木さんの家にたどり着けるのか…。脚本通りには絶対上演してはならないという前代未聞の作品。ガチンコのアドリブ芝居、裸舞台で、俳優たちが知力・体力の限界に挑戦する。同じ舞台は二度とない。



仙台市芸術祭公演より

◆演出プロフィール/井伏 銀太郎 劇作家 演出家 俳優

Gin's Bar アクターズ仙台代表 1958年 仙台生まれ
1979年I.Q150を丹野久美子、茅根利安と創立。
22年在籍、350以上のステージに出演。
2001年井伏銀太郎プロデュース「Gin's Bar」創立。
平成13年度宮城県芸術選奨新人賞受賞
2011年『PAW'2011』東北week招聘 「BLACK-家族の肖像-」
2012年 アリスフェスティバル2013、宮城野区文化センター開館記念事業招聘
「White-あの日、白い雪が舞った-」は、岸田戯曲賞候補に推薦される
劇作20作品発表 40作品演出
主な演出作品
平塚直隆作「職人の森」(仙台市芸術祭)
内藤裕敬作「青木さん家の奥さん」(仙台市芸術祭)

